

北海道開発局事業審議委員会（令和7年度第2回） 審議案件一覧【再評価】《水産基盤整備事業》

	事業名	再評価理由	上段：前回評価 下段：今回評価	事業の概要	事業期間		全体 事業費 (億円)	進捗率 ※1	事業の効果等	費用便益比 B／C ※2	総費用 (億円)	総便益 (億円)	地方公共団体等の意見	実施方針 (案)	実施方針(案)決定の理由	備考
					事業化 年度	完了予定 年度										
再～4	寿都地区直轄特定漁港漁場整備事業	漁業情勢の変化	新規評価	耐震性能を強化した岸壁の整備により防災機能の強化、外郭施設や係留施設、用地・道路の整備により衛生管理対策や漁業活動の効率化及び安全性の向上を図ることを目的に整備を進めていきます。	H29	R8	37.3	119%	・水産物生産コストの削減効果 ・漁獲物付加価値化の効果 ・漁業就業者の労働環境改善効果 ・生命・財産保全・防御効果 ・避難・救助・災害対策効果	1.24	31	38		継続	事業の必要性・重要性に変化はなく、費用対効果等の投資効果も確保されているため。	重点審議  (c) 推定事業費が顕著に増加する事業  (d) 事業の進捗予定が顕著に遅れている事業
			H28							—						
			再評価							—						
			R7	同上		R12	61.4	72%	同上	1.15	72	83				
										(1.87)						
										[2.44]						
再～5	三石地区直轄特定漁港漁場整備事業	漁業情勢の変化	新規評価	耐津波性能を強化した岸壁や外郭施設の整備により防災機能の強化、外郭施設や係留施設、用地・道路の整備により漁業活動の効率化及び安全性の向上を図ることを目的に整備を進めていきます。	H29	R8	25.5	114%	・水産物生産コストの削減効果 ・漁獲機会の増大効果 ・生命・財産保全・防御効果 ・避難・救助・災害対策効果	1.37	21	29		継続	事業の必要性・重要性に変化はなく、費用対効果等の投資効果も確保されているため。	重点審議  (c) 推定事業費が顕著に増加する事業
			H28							—						
			再評価							—						
			R7	同上		R10	35.9	81%	同上	1.38	49	68				
										(2.20)						
										[2.86]						

※1 進捗率は、それぞれの全体事業費に対する進捗率を示す

※2 1段目 社会的割引率を**4%**に設定して算定したB/C

(2段目)       "       を**2%**に設定して算定したB/Cの参考値

[3段目]       "       を**1%**に設定して算定したB/Cの参考値

重点審議案件

- ◆重点審議案件の選定要件
- (a) 事業計画が顕著に変更された事業
  - (b) 推定便益が顕著に減少する事業
  - (c) 推定事業費が顕著に増加する事業
  - (d) 事業の進捗予定が顕著に遅れている事業
  - (e) その他の要因